

# 役割取得検査

著者／荒木紀幸（兵庫教育大学名誉教授）

子ども一人ひとりについてどの程度、どの様な役割取得ができるかを知った上で、授業に臨んだり、授業設計をすることが大切です。

それはよりよい授業を生み、子ども一人ひとりの役割取得能力を育てることになります。

このように、役割取得の個人差を知ることは、道徳授業の設計と改善、授業効果の測定、道徳性の育成に役立てることができます。



セット 9,500円(税別)

【検査対象】4歳～11歳

## ■ 役割取得検査とは

相手の身になって考え、相手の気持ちや立場を正しく捉えながら、行動できることは子どもの社会でも大人の社会でもきわめて大切なことです。小説や芝居の主人公の生き方や心情に共感できたり、相手の心の中に思いやりを感じることができるのは、他者の心の状態をよく知ればこそです。

このように、相手の立場に立って、心情を押し量り、それらを対人交渉に生かす能力のことを役割取得能力と言います。役割取得能力は発達します。道徳や国語、社会の授業では登場人物の心情を共感的に理解できている程度が学習の内容と強く関わってきます。ですから、役割取得能力の個人差を授業に生かしたり、役割取得能力を育てていくことが大切になります。

この検査は役割取得の能力を測る検査です。それは自分と相手の考えや見えに違いがあることに気づいている段階から、その違いを認めた上で、相手の視点に立って、自分の視点を「統合」できる段階、更にいろいろな人の異なる視点と自分の視点とを全体として「統合」できる段階まで測ることができます。

### 【セット内容】

- 検査用紙：50枚、手引書：1冊、カセットテープ：1本、絵(小)3枚組：3セット、絵(大)3枚組：1セット

### 【検査方法】

- お話（ジレンマ物語りを3枚続きの絵と語りのテープを使って聞かせる）の後、個別に面接調査を行います。面接はだいたい一人5分ぐらいかかります。

### 【検査対象】

- 4歳～11歳（幼稚園児、保育園児、小学生）

### 【採点方法】

- 質問に対する答えの解釈は手引書に示した説明と回答書例を参考に簡単に行えます。実費で採点します。

### 【検査の利用法】

- それぞれの子どもについて役割取得の発達段階が分かりますので、道徳や国語、社会の授業を設計する上で（どの子に、どこでどのような質問をするのがよい等）役立てることができます。

---

## 役割取得検査 価格表

---

■ 役割取得検査 1セット 9,500円 (税別)

【セット内容】

- 検査用紙：50枚
- 手引き書：1冊
- CD (またはカセット)：1枚
- 絵 (大) 3枚組：1セット
- 絵 (小) 3枚組：3セット

■ 別 売 (※価格は全て消費税別)

- 検査用紙 50枚 : 1冊 1,100円
- CD (またはカセット) : 1枚 2,650円
- 絵 (大) 3枚組 : 1セット 3,700円
- 手引き書 : 1冊 750円
- 絵 (小) 3枚組 : 3セット 2,650円
- 評定料 : 1部 750円

